

2024年4月26日

スチュワードシップ活動の状況についてのご報告

[2023年4月1日～2024年3月31日]

セゾン共創日本ファンド

2014年8月に受け入れを表明し、2020年4月に再改訂版の受け入れを表明した「日本版スチュワードシップ・コード」に基づき、スチュワードシップ責任を遂行するため、下記の活動を行いましたのでご報告いたします。

活動内容：

- ・議決権行使をし、以下2社の議案については反対。それ以外の議案については賛成をしております。棄権をした議案はありません

企業名	議案内容	判定	判定理由
ローム	譲渡制限付株式報酬制度に係る報酬額承認	反対	報酬額決定方法が不透明なため不適切と判断
ヤクルト	取締役15名選任	反対	11番 内藤学氏に反対票を入れる。 販売会社の社長を兼任しており、利益相反の可能性があるため。

- ・投資先企業関係各部署と対面・webにて、対話を実施。

上記活動は現在も継続して行っており、スチュワードシップ・コードに則した投資行動を行えているものと認識しています。

以上